

メカトロに関する向上訓練コース開発 (中間報告)

メカトロ向上訓練コース開発プロジェクト

序 文

マイクロエレクトロニクス技術が企業の現場に広く浸透するとともに、労働能力のありようは大きく変化してきた。その結果の一つとして、企業のOffJTに対する関心や期待が高まっていることは、例年実施されている労働省の「民間教育訓練実態調査」にも明らかにされている。全国の公共職業訓練施設としても、地域のニーズに応えるべく新たな向上訓練コースの開設による等、努力を重ねてきているが、こうした技術革新の動向とOffJT重視の傾向とともに、公共職業訓練施設に対する地域産業界の期待はますます大きくなることが予測される。

当センターでも、臨床的実践的研究の一環として、中年期熟練技能者が新技術とのミスマッチを起こさないための、各種のクリニックコースや、熟練技能者が持つ加工の技術とプログラミング・情報処理能力の融合を図ることを目的とした、NC機作業者のための加工技術コースをすでに開発し、実施してきた。これらはどちらかといえば、個々の生産機器単位の作業について、その能力の高度化を図るものである。

個々の技術や技能の高度化を図ることは、もとより重要なことであるが、今日の技術革新のもとでは、現場技能者は、今までに持っている技能に加えてメカトロニクスを理解し、現場へ応用するための技能と技術の融合を図り、さらに生産現場でのシステム化のための技術や、能力が求められている。

この側面に焦点を当てて、OffJT・向上訓練による在職者の能力開発を容易にするのが、このプロジェクト研究の目的である。プロジェクトの内容はこの目的に沿ったコース設計、教科内容、教材、指導方法等の開発を行うことである。当プロジェクトの開発しようとするものは、これからの向上訓練体系の中にあって一つの重要な意味と内容を示すものとなるはずである。

職業訓練に携わる各方面の皆さんのご意見ご批判を賜るよう、心からお願い致したい。なお、当プロジェクトに加わっていただいている委員の諸先生と、プロジェクトに側面からご援助いただいている栃木技能開発センターの職員の皆さんに誌面を借りてお礼を申し上げたい。

平成元年2月

職業訓練研究センター所長
多賀谷 敏夫

プロジェクトメンバー

氏名 所属

栃木技能開発センター

鈴木孝夫	生産機械科	指導員
小磯国男	製図技術科	指導員
小平重明	電気機器科	指導員
大柳邦夫	生産機械科	指導員

職業訓練大学校

広田平一	機械科	教授
------	-----	----

東京職業訓練短期大学校

山見 豊	金属成形科	教官
------	-------	----

職業訓練研究センター

遠藤美智雄	開発研究部	金属系訓練研究室	室長
福原 亮	開発研究部	手工職種系研究室	室長
坂本 宏	開発研究部	金属系訓練研究室	研究員
西見安則	開発研究部	電気・化学系研究室	研究員
小原哲郎	基礎研究部	訓練需要研究室	研究員
下山敏一	基礎研究部	訓練適応研究室	研究員

調査研究報告書

第51号

メカトロに関する向上訓練
コース開発

発行 平成元年 3月

発行者 職業訓練研究センター
所長 多賀谷 敏 夫
〒229 神奈川県相模原市相原1960
電話 0427 (61) 9911 (代)

印刷 株式会社 相模プリント
神奈川県相模原市東橋本1-14-17
電話 0427 (72) 1275